

2017年3月 淳風会長久手支部スケジュール

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
			1 秋ヶ池練習 (会費集金)	2	3	4 秋ヶ池練習 (会費集金) 全国道場交流合宿 洋平休み
5 秋ヶ池練習 県連総会 (ふらっと) 全国道場交流合宿 洋平休み	6	7	8 秋ヶ池練習	9	10	11 秋ヶ池練習 ※自主練習15時～18時
12 秋ヶ池練習	13	14	15 秋ヶ池練習	16	17	18 秋ヶ池練習
19 昇級審査会 県連ジュニア強化練習 常心門審判講習会 練習休み	20 ジュニア強化選手選考会	21	22 秋ヶ池練習	23	24	25 秋ヶ池練習
26 秋ヶ池練習 ※自主練習12時～15時	27	28	29 秋ヶ池練習	30	31	

水曜日 (秋ヶ池体育館)

- 1部 (白～緑帯中心。茶帯以上は指導も)
18:00～19:00 からだ作り+基本
19:00～19:30 クラス別練習
- 2部 (茶帯以上中心。組手希望者。型自主練習可。)
19:45～20:15 組手基本+打ち込み
20:15～20:30 組手試合
20:30～20:45 型練習 (強化選手中心)
20:50 発表、終了

土曜日 (秋ヶ池体育館)

- 1部 (白～緑帯中心。茶帯以上は指導も)
18:00～19:00 からだ作り+基本
19:00～19:30 クラス別練習
- 2部 (茶帯以上中心。組手希望者。型自主練習可。)
19:45～20:15 組手基本+打ち込み
20:15～20:45 型練習 (強化選手中心)
20:50 発表、終了

日曜日 (秋ヶ池体育館)

- 15:00～15:45 からだ作り
15:45～16:15 基本
16:15～16:45 クラス別練習
16:50 発表、終了

・会費 (道着・拳サポーター申込みも含む) の集金について
会費の集金は第1水曜日の7:15～7:45 及び、第一土曜日の6:00～6:30に受け付けます。

□3月の主な行事

3/4 (土)・3/5 (日)	道場交流合宿	愛知県青年の家 (岡崎市)
3/5 (日)	県連総会	尾張旭ふらっと (18:00～22:00)
3/19 (日)	県連昇級審査会	緑スポーツセンター (午前)
3/19 (日)	ジュニア強化・審判講習会	緑スポーツセンター (午後)
3/20 (月祝)	ジュニア強化選手選考会	尾張旭市総合体育館 (9:00～16:00)
3/26 (日)～3/28 (火)	全国高校選抜	大分県
3/28 (火)～3/30 (木)	全国中学選抜	埼玉県

□4月の主な行事

4/1-2 (土日)	ナショナルチーム選考会	日本空手道会館
4/2 (日)	西日本大会	静岡県富士市
4/9 (日)	名古屋選手権大会	日本ガイシ
4/16 (日)	愛知県選手権大会	愛知県体育館
4/29 (土祝)	県連ジュニア強化練習	未定
4/29 (土祝)	東海学生選手権大会	トヨタスカイホール
4/30 (日)	JKFan Cup	瀬戸市

礼儀を正しくすること、からだをつくること、組織をまとめること

最近、道場に入るとすぐに皆が駆け寄り、礼をしてくれます。また、大会があると、それぞれの結果を連絡してくれたりするようになりました。五常訓をみんなの前で言える子も増えてきました。支部の雰囲気として、とても良いことだと思います。

一方で、トイレのスリッパがきちんと並んでいなかったり、トイレに出て行ってなかなか戻ってこなかったりする事があります。武道をこころざす者として、ふさわしい行動とは言えません。

武道は「礼に始まり礼に終わる」と言われます。それほど、礼儀を大切にしています。なぜでしょうか？

「礼儀」とは、周りの人間と上手に関わっていくために守るべきこと。とくに、相手を敬う気持ちを伝える作法です。空手のように、相手を傷つけることのできる技術を鍛錬している人が、礼儀を知らなかったらどうなってしまうのでしょうか？ きっと、空手の技術を周りの人間にふりかざすでしょう。想像すると恐ろしいですね。私は、長久手支部の皆さんにそんな空手家になってほくはありません。強く、心優しく、礼儀正しい人間になって欲しいと思っています。

では、どうしたら、「礼儀」を身につけることができるのでしょうか？

礼には作法があります。つまり、動きの一つ一つどうしなければならないかというルールが決まっています。姿勢。立ち方。座り方。手の位置。動かす方。頭の下げ方。目線の位置。座礼。立礼。拳礼。まずこうしたルールを正しく守ることが大切です。これは理屈ではなく、決まり事です。堅苦しい形式に思えるかもしれませんが、これを正しく行う事で、その後の集中力が高まることができます。また体に宿るパワーが大きくなります。空手の技術を身につける心と体づくりの基本が、礼儀作法にまつています。この作法を身につけることが、礼儀正しい人間になるための方法だと思います。

その延長に形があります。そしてさらにその延長に組手があり、実践があるのだと思います。

礼に立脚した空手であるからこそ、人の道に通じるものになると思います。

長久手支部は、礼に立脚した支部でありたいと思っています。「正面に礼」「師範 (先生) に礼」「お互いに礼」はそれぞれどんな意味があるのか、それぞれに考えてみてください。そして私も、空手家としての礼儀作法を身につけているか？ 力を利用して、相手を傷つけてはいないか？ 常に頭に置いておきたいと思っています。(文：水田洋平)